

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年02月05日

計画の名称	拠点施設へのアクセス道路の整備に伴う地域の産業・経済の基盤強化												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	宮崎県,高鍋町												
計画の目標	拠点施設へのアクセス道路の整備を行うことにより、地域の産業・経済の基盤強化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	76,047	A	76,047	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29末	R2末	R4末
1	・アクセス道路の整備を行うことにより、(走行短縮時間×交通量)を増加させる。 (走行短縮時間×交通量を算出) = (箇所N1の整備前の走行時間×箇所N1の交通量) - (箇所N1の整備後の走行時間×箇所N1の交通量)	0h・台/日	83h・台/日	103h・台/日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H30	H31	R02	R03	R04					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
道路事業	A01-001	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	改築	(国)447号・真幸工区	バイパス L=2.7km	えびの市						74,800	-			
	A01-002	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府県道	改築	(主)宮崎インター佐土原線・一の宮工区	現道拡幅 L=0.4km	宮崎市						60	-			
	A01-003	道路	一般	高鍋町	直接	高鍋町	市町村道	改築	(2)高岡・上永谷線・肥後牧工区	現道拡幅 L=1.65km	高鍋町						310	-			
	A01-004	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	改築	(国)327号・永田工区	バイパス L=3.0km	日向市						877	-			
												小計						76,047			
												合計						76,047			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)	398	569			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	398	569			
前年度からの繰越額 (d)	0	192			
支払済額 (e)	206	329			
翌年度繰越額 (f)	192	432			
うち未契約繰越額 (g)	39	132			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	9.79	17.34			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		用地交渉に不測の日数を要したため			

(参考図面)

計画の名称 34 ICアクセス道路、スマートICの整備に伴う地域の産業・経済の基盤強化
 計画の期間 平成30年度～令和4年度（5年間） 交付団体 宮崎県



凡 例		
改 築	国 道	■ (Purple)
	県 道	■ (Red)
	市町村道	■ (Pink)
交通安全	国 道	■ (Dark Blue)
	県 道	■ (Teal)
修 繕	国 道	■ (Brown)
	県 道	■ (Light Brown)
街 路	県 道	■ (Green)
	区 画	■ (Orange)

平成二十年三月 宮崎県国土整備部監修

事前評価チェックシート

計画の名称： 拠点施設へのアクセス道路の整備に伴う地域の産業・経済の基盤強化

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 1) 上位計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえた計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 定量的指標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 定量的指標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 事業実施により、十分な事業効果が発揮される。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 実施工程に則して実施期間が設定されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 1) 地元の機運が醸成されている。	○